

彙 報

1991年度倫理学講義題目

〔講 義〕

教 授 内 井 惣 七 「倫理学概論」

〔研 究〕

教 授 内 井 惣 七 「進化論と哲学」

法学部教授 田 中 成 明 「現代日本の法状況」

講 師 山 内 友三郎 「R・M・ヘアと現代の道徳哲学」

講 師 塩 出 彰 「アリストテレスの倫理思想」

講 師 稲 垣 良 典 「中世の倫理思想」

〔演習Ⅰ〕

教 授 内 井 惣 七 「加藤・飯田編：バイオエシックスの基礎」

教養部教授 有 福 孝 岳 「Kant : Grundlegung zur Metaphysik der Sitten」

講 師 塚 崎 智 「Hobbes : Leviathan」

講 師 小 林 道 夫 「Descartes : Méditations métaphysiques」

〔演習Ⅱ〕

教 授 内 井 惣 七 「倫理学の諸問題」

助手(哲学) 濱 野 研 三 「Strawson : Skepticism and Naturalism」

趣 旨

1. 実践哲学を再び哲学の主要テーマとして取り上げようという動向が近年顕著になりつつある。かかる思潮を鑑み、本会はここに『実践哲学研究』を発行する。
2. 実践哲学研究といってもその対象とする領域は広大多岐ではあるが、われわれ（京都大学倫理学科大学院生）は自らの研究を公けにすることによってそれぞれの領域から公正なる批判と判断をあおぎ、各自の問題意識を深めると同時に相互の交流を図ることを目的とする。

後 記

1. 本年もここに第14号をお届けすることができました。これもひとえに皆様方の貴重なご意見、ご批評と暖かいご援助の賜物と感謝いたしております。今後ともよろしくご指導のほどお願いいたします。
1. 本号掲載論文の合評会を下記の通り行ないます。ご参加いただければ幸いです。

日 時 1991年12月7日（土）午後1時より（5時終了予定）

場 所 京都学生センター（百万遍西南 Tel.771-6025）

1. 当会では賛助会員制度を設け、会誌の読者の皆様にご支援をお願いしております。例年多数の方々のご協力をいただき、誠にありがとうございます。当会では、会誌の充実を含め、なお一層の努力をいたす所存でございますので、今後ともひき続きご支援のほどよろしくお願いいたします。なお、賛助会費は年一口千円をお願いしております。

発行 実践哲学研究会

〒606 京都市左京区吉田本町

京都大学文学部倫理学研究室内

郵便振替 京都2-27560

発行日

1991年11月1日

事務局

京都大学大学院文学研究科哲学(倫理学)

大学院学生共同研究室

代表

内井 惣七

実践哲学研究

第14号

沈黙のヨハンネスはなぜ眠れないのか …… 江口 聡 (1)

—ケルケゴールの『恐れとおののき』
における倫理的なものについて—

善意志の自律 …………… 蔵田伸雄 (31)

彙 報 …………… (50)

京都大学文学部倫理学研究室内
実践哲学研究会

实践哲学研究

第 14 号

STUDIEN ZUR PRAKTISCHEN PHILOSOPHIE (DAS JISSENTETSUGAKU - KENKYU)

Nr. 14 November 1991

INHALT

Hvorfor kan Johannes *de Silentio* ikke sove?

— Om det Ethiske i Kierkegaards

Frygt og Bæven —

..... Satoshi Eguchi (1)

Autonomie des guten Willens ... Nobuo Kurata (31)

Verschiedenes (50)

VERÖFFENTLICHT UND HERAUSGEGEBEN VON
DER GESELLSCHAFT FÜR STUDIEN ZUR PRAKTISCHEN PHILOSOPHIE
AN DER UNIVERSITÄT KYOTO
(KYOTO DAIGAKU JISSENTETSUGAKU - KENKYU - KAI)
KYOTO JAPAN